

ピアサポートの意義および効果に関する包括的研究：
地域事業所のモニタリングとピアサポートの効果を測るコホート研究
における利用者さまへの説明書

聖学院大学人間福祉学部人間福祉学

相川章子

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 社会復帰研究

山口創生

この資料は、本研究について説明し、あなたが参加するかどうかを、あなた自身で決めていただくための資料です。内容について分からないことや聞きたいこと心配ごとがありましたら、いつでも遠慮なくお申し出ください。

0 はじめに

精神障がいのある方々へのサービスとして、病や障害などの困難の経験のある人同士のサポート（ピアサポート）やこうした困難の経験を活かして働く当事者スタッフ（ピアスタッフ）による支援が注目されつつあります。本研究は、地域の事業所における支援やピアサポートのあり方に焦点をあてながら、地域生活支援センターや就労継続支援 B 型事業所を利用する利用者さんの声をお聞きし、今後のよりよい地域福祉の充実につなげていきたいと考えています。

1 研究の目的

今回の研究では、同意していただいた利用者さんにアンケートやインタビューに回答していただき、(1)利用者さんが各機関で満足のいくサービスを受けることができたか、利用者さんが望む生活の実現に向けたサービスを受けることができたか、(2)実際の生活内容に変化があったかなどを把握することを目的とします。

2 本研究参加へは自由参加で撤回の自由があります

この研究へ参加されるかどうかは、あなたの自由な意思によりお決めください。参加をお断りになっても、そのためにこれからの支援に不利益を受けることは一切なく、責任をもって最善の支援をいたします。また、この研究への参加に一旦同意された後でも、いつでも不利益を受ける事なく自由に研究への参加を取りやめることができます。

本研究への参加に同意しないことや参加されることを取りやめた場合でも、そのことによってあなたへの支援内容が変わるなどの不利益は一切ありません。

3 研究実施方法と参加協力事項について

今回の研究にご参加いただける方は、下記の①から③を全て満たしている方です。

- ① 精神疾患の診断のある方
- ② 年齢が 20 歳以上の方
- ③ 対象機関の支援をこれから受ける方

4 研究の方法およびその期間

アンケート調査を、事業所の利用スタート（登録）時点、利用開始から9ヵ月後、1年半後にお願いします。その他、対象機関内の担当スタッフがあなたの状態（生活機能など）を調査票を用いて確認します。また、インタビューは一部の方に1年半後にお願いすることになります。調査に参加してもしなくても、通常の支援サービスを受けていただきます。

5 研究参加に当たってのメリットとデメリットについて

この研究に参加することにより、アンケート調査のたびに 1000 円（利用スタート時と1年半後）/500 円分（9ヵ月後）のクオカードを進呈いたします。アンケートは30分ほどで終わるものですが、その手間以外には特に研究参加にあたってのデメリットはありません。インタビューにもご協力いただける方には、別途謝礼をお支払いいたします。

6 プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供されたアンケートなどのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

7 実施研究結果の使用について

この研究において、あなたの個人情報は、匿名化されて扱われます。情報は基本的に数値化され、他の研究参加者の数値と合算して統計的分析にかけられます。またインタビューデータは氏名等の個人情報を明らかにすることはありませんので、個人が特定されることはなく、個人の情報がそのまま研究結果として使用されることはありません。また、この研究により得られた情報は匿名化して5年間保存します。将来、この研究以外の目的で使用される可能性もありますが、その場合には倫理委員会で改めて審査・承認のうえで行われます。

8 研究計画および個人情報の開示について

ご希望される場合には、この研究の計画や研究において取得したあなたを識別できる個人情報の内容に関する資料を閲覧することができますので、下部の「本研究に関する問い合わせ」先にお申し出ください。

9 研究成果の公表について

この研究による成果は学会発表や論文など学術的な場のみで発表いたします。その際の公表時においても、全て個人情報を匿名化し、数値化した情報を統計学的な分析にかけた上でまとめられますので、あなたの個人情報が公表されることはありません。

10 費用負担と研究に関する資金源について

この研究への参加により、あなたが追加でご負担いただく費用はありません。この研究は、文部科学省科学研究費補助金の資金で賄われます。その他、研究の信頼性に影響を与えうような利害関係を有する企業、団体からの資金は受けておりません。

本研究の倫理・全般に関する問い合わせ：

〒362-8585 上尾市戸崎 1-1
聖学院大学 人間福祉学部 人間福祉学科
相川 章子
TEL: 048-780-1863 / FAX: 048-780-1804
E-mail: a_aikawa@seigakuin-univ.ac.jp

本研究の内容に関する問い合わせ：

〒187-8551 小平市小川東町 4-1-1
国立精神・神経医療研究センター 社会復帰研究部
山口創生
TEL: 042-346-2168 / FAX: 042-346-2169
E-mail: sosei.yama@ncnp.go.jp